

## ピア・サポート・プログラム②

6月19日(金)に、「ピア・サポート・プログラム(PSP)」を実施しました。初日に行われたPSPに引き続き、2・3年生の先輩方が「メンター」、1年生が「メンティー」となって進めました。今回の目的は、自分の考えを周りが理解できるように伝える力を身につけることと、話の聞き方や態度について考えることです。音楽室・武道場・体育館に分かれて、「Zoom」を活用しながら、ワークショップを行いました。

奥尻高校では、普段の授業からグループワークや仲間とのコミュニケーションを取りながら活動することが多くあります。1年生も授業で盛んに議論や発言が飛び交うようになってきており、次のステップとして「適切に伝えること」「話の聞き方」が課題です。今回は、この課題に向き合うよい機会になったのではないのでしょうか。このピア・サポートで学んだことを、日常生活に生かすことができれば、またひとまわり自分の成長を実感できると思います。



6月19日の7時間目に、2回目のピア・サポートがありました。先輩方とグループを組んで4ヶ所に分かれ、「相談しやすい人ってどんな人だろう」と「相談するとき、受けるとき大事にすること」についてグループワークで意見を出し合いました。

その後グループ内で発表する人と、他のグループの発表を聞きに行く人に分かれて交流しました。

交流してみて、「同じ意見や違う意見を発見できた」「先輩方のまとめ方や話し方が上手だった」と感じた人がいました。発表を経験した1年生は「緊張した。上手く話せなかった」と反省点もありましたが、先輩方を参考にして上手くなりたいと話していました。この活動を通して先輩たちと交流するだけでなく、あらためて自分自身を見つめなおすきっかけにもなりました。（文責：信号灯係・平田）

## 『虚構新聞』のススメ

今号では、副担任の小笠原先生に話題を提供してもらいました。今、「社会と情報」でMicrosoft Wordを利用した新聞作りをしています。「面白い文章の作り方」という点で、一つ参考になると思います。

皆さん、これはある新聞の見出しと出だしの文章なのですが、見たことはありますか？

### 「10桁で終了」 円周率ついに割り切れる これはウソニュースです

無限に続くと思われていた円周率がついに終りを迎えた。千葉電波大学の研究グループがこれまでの円周率演算プログラムに誤りがあったことを発見。同大のスーパーコンピュータ「ディープ・ホワイト」を使って改めて計算しなおしたところ、10桁目で割り切れたという。10桁目の最後の数字は「0」だった。

円周率とは3.141592...と始まっていく小学校からおなじみのあの数字です。円の面積の計算などで誰も使用したことがあると思います。

もしこの記事が本当なら世紀の大発見ですね!しかも「10桁で終了」とは、世界中の数学者が腰を抜かして驚くでしょう。皆さんには言うまでもないと思いますが、もちろん、この記事は本当ではありません…。

これは「虚構新聞」という、新聞のある日のニュースでした。いくつか今までのニュースのタイトルをご紹介します。

- ナマケモノ、「ヤレバデキルモノ」に改名提案 日本ナマケモノ学会
- カラフルな煙モクモク のろし需要、テレワークで急拡大
- まるで本物 ステーキさいころ、来月発売

なんだか、記事の内容が気になりませんか?勉強の合間にも、ぜひネットで「虚構新聞」と調べてみてください。もちろんどの記事も嘘ニュースなのですが、「実際にありそうで実は存在しない」ネタが書かれていて、とても面白いです。

ちなみに、毎日嘘ニュースを発行している虚構新聞ですが、今年に入って一回だけ真実を伝えた日があります。さて、それはいつでしょうか?

